

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用状況（熊本県天草市）

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金とは

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止とともに、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援することを目的として、令和2年度に創設されました。具体的には、次の①～③の経済対策に対応するために、地方公共団体が実施する事業に対して交付されています。

- ①「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」（令和2年4月20日閣議決定）
- ②「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」（令和2年12月8日閣議決定）
- ③「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」（令和3年11月19日閣議決定）

さらに、次の④～⑥も創設され、地方公共団体に追加交付されています。

- ④「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（事業者支援分）」（令和3年4月創設）
（※緊急事態宣言の影響を受けた事業者の支援を目的としたもの）
- ⑤「コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分」（令和4年4月創設）
（※コロナ禍において原油価格やガス料金を含む物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の負担軽減を目的としたもの）
- ⑥「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」（令和4年9月創設）
（※エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者への支援・対策を一層強化することを目的としたもの）

天草市においても、これらの臨時交付金を活用して、感染症への対応やポストコロナを見据えた事業に取り組みました。

対象事業

令和2年度においては、前記の①および②の経済対策に対応する事業に、臨時交付金を活用することができます。

本市では、令和2年度予算により実施した地方単独事業や、制度要綱に定められた国庫補助事業に充当しました。（一部令和3年度への繰越事業あり）

令和2年度の交付限度額

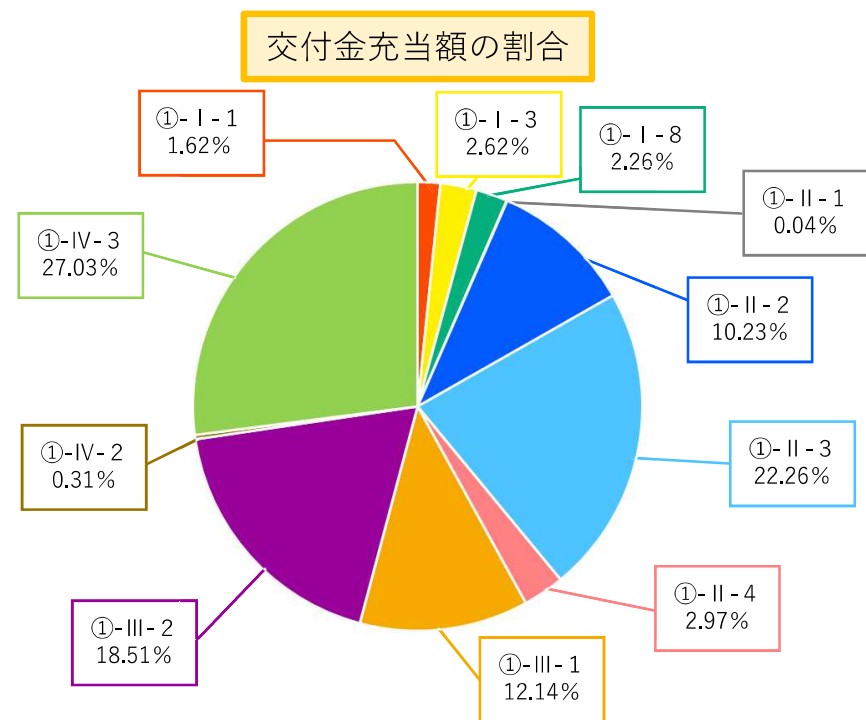
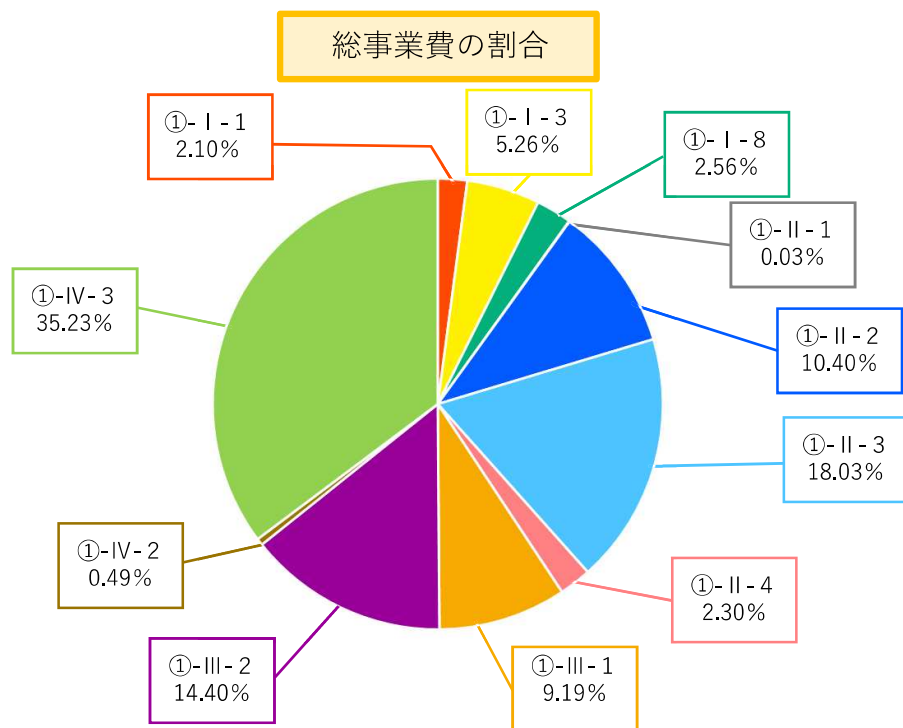
第1次交付限度額	402,398,000 円
第2次交付限度額	1,400,350,000 円
第3次交付限度額	701,442,000 円
第3次交付限度額（国庫補助裏分）	175,095,000 円
合 計	2,679,285,000 円

内訳

令和2年度事業に対する配分額（実績額）	1,970,779,000 円
令和2年度から令和3年度への本省繰越額（*）	708,506,000 円
* 国による繰越手続きで、令和3年度に配分。この分は令和3年度事業に充当。	
	（計 2,679,285,000円）

経済対策別の事業費内訳

経済対策	事業費	交付金充当額
①-Ⅰ-1 マスク・消毒液等の確保	54,672,279	31,879,279
①-Ⅰ-3 医療提供体制の強化	136,969,657	51,551,079
①-Ⅰ-8 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	66,745,873	44,576,327
①-Ⅱ-1 雇用の維持	838,000	838,000
①-Ⅱ-2 資金繰り対策	270,761,548	201,545,918
①-Ⅱ-3 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	469,323,633	438,757,633
①-Ⅱ-4 生活に困っている世帯や個人への支援	59,891,610	58,595,973
①-Ⅲ-1 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	239,295,000	239,295,000
①-Ⅲ-2 地域経済の活性化	374,853,487	364,872,487
①-Ⅳ-2 海外展開企業の事業の円滑化、農林水産物・食品の輸出力の維持・強化及び国内供給力の強化支援	12,719,700	6,120,000
①-Ⅳ-3 リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	916,899,673	532,747,304
合計	2,602,970,460	1,970,779,000



令和2年度 「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」 活用事業 実績一覧

(最終的に交付金を充当しなかった事業を除く。)

経済対策との 関係	番号	担当課	実施計画			実績								
			No	補助 単独	事業名	事業の概要	実施期間		事業費	(単位：円)	実施内容	事業効果	事業効果の理由	
							始期	終期		交付金充当額				
合計									2,602,970,460	1,970,779,000				
①-1-1. マスク・消毒液等の確保	1	財産経営課	18	単	本庁舎管理事業	庁舎等での感染症拡大防止のため、消毒液や飛沫防止パネル等を設置する。また、庁舎内で感染症が発生した場合には施設の消毒を行う。	R2.4	R3.3	4,710,057	4,710,057	・飛沫感染防止パネル 308枚 2,642,200円 ・消毒液、便座消毒用品 469,785円 ・消毒啓発物 297,000円 ・消毒作業用手袋などの消耗品 262,672円 ・非接触型体温測定器本体、スタンド 4台 1,038,400円 合計 4,710,057円	①非常に効果的であった	職員の感染防止に対する意識の向上が図られ、1件のクラスターも発生せず、感染予防につながった。 また、検温、手指消毒の実施により、市民の方への啓発にも効果的で感染予防の意識向上につながった。	
	2	高齢者支援課	20	単	地域介護予防活動感染対策事業	高齢者が地域で集まり活動する場である「ふれあいいきいきサロン」や「通いの場」の感染対策の負担を軽減し、感染対策を講じた介護予防活動の推進を図る。	R2.8	R3.3	7,480,000	3,740,000	・感染症対策のための給付金 ふれあいいきいきサロン 193団体 通いの場 181団体 合計 7,480,000円 (うち熊本県交付金3,740,000円)	②ある程度効果的であった	感染対策の負担軽減とともに感染対策に対する意識を高めるきっかけにもなり、感染対策と介護予防活動を両立しながら活動継続する一助となった。6月末時点では約75%の活動状況であったが3月末には95%を超える活動状況となった。通いの場等におけるクラスター発生もなかった。	
	3	防災危機管理課	37	単	災害対策事業 (災害発生時の感染防止対策)	避難所における感染拡大防止のため、非接触型体温計や間仕切りを配備する。	R2.12	R3.2	3,204,795	1,602,795	・非接触型体温計 211個 916,795円 ・間仕切り 100個 2,288,000円 合計 3,204,795円 (うち熊本県交付金1,602,000円)	①非常に効果的であった	避難所においては新型コロナウイルス感染への懸念から、できるかぎり接触を避けることが求められており、非接触型の体温計や間仕切りを購入したことにより、住民が安心して避難する事ができることとなった。	
	4	学校教育課	40	補	学校保健特別対策事業費補助金	小中学校の感染症対策用品を整備することで集団感染のリスクを避け、児童生徒が安心して学ぶことができる場を確保する。	R2.4	R3.3	1,902,021	951,021	・消毒液、石鹸等 1,902,021円 (うち国庫補助金951,000円)	①非常に効果的であった	学校における感染症の発生を抑える効果があった。クラスターの発生もなかった。	
	5	学校教育課	41	補	学校保健特別対策事業費補助金	小中学校に空気清浄機等を整備し、感染症対策を徹底しながら教育活動の再開することで児童生徒の学習を保障する。	R2.4	R3.3	37,375,406	20,875,406	・空気清浄機ほか 37,375,406円 (うち国庫補助金16,500,000円)	①非常に効果的であった	非接触型体温計や空気清浄機の導入が進み、学校における感染症の発生を抑える効果があった。	
①-1-3. 医療提供体制の強化	6	防災危機管理課	50	単	天草広域連合負担金	天草広域連合消防本部において、救急搬送時の感染防止に係る資材（救急ガウン、諸毒用アルコール等）の配備を行う。	R2.7	R2.11	1,537,657	1,537,657	・天草広域連合市町負担金 (感染防止資材分) 1,537,657円	①非常に効果的であった	救急隊職員のコロナ感染は、救急体制の確保の危機に直結することから、関係資機材の整備は感染防止を図るため必要不可欠なものである。今回の資機材整備により、救急隊の感染リスクを下げることで、救急体制の維持に寄与している。	

経済対策との 関係	番号	担当課	実施計画			実績							
			No	補助 単独	事業名	事業の概要	実施期間		事業費	(単位：円) 交付金充当額	実施内容	事業効果	事業効果の理由
							始期	終期					
①-1-3、医 療提供体制の 強化	7	病院事業部 経営管理課	51	単	病院事業会計補助 (追加分)	新型コロナウイルス感染症の影響で患者の診 療離れがある中、新型コロナウイルス感染症 患者等の外来診療、入院受入等の業務及び、 通常のへき地医療や不採算医療等を行ってい る公立病院に対し、財政支援を行うことで通 常診療の体制維持及び、医療従事者等の負担 軽減を支援する。	R2.4	R3.3	135,432,000	50,013,422	・病院事業会計への一般会計繰出金 (宿日直等にあたる非常勤医師や会計年 度任用分) 944,693,000円 ※うち、臨時交付金対象事業費は 135,432,000円	①非常に効果 的であった	新型コロナウイルス感染症患者等の対応 にあたる医師、看護師等の労働時間短縮 等の負担軽減を図るため、非常勤医師等 を安定して確保することが出来た。
①-1-8、学 校の臨時休業 等を円滑に進 めるための環 境整備	8	子育て支援課	2	単	子どもデイサービス 事業	小学校の臨時休校に伴い、子どもデイサービ スを平日午前中から開所することにより、児 童館や児童クラブ等がない地域においても、 児童の安心安全な居場所の確保し、保護者が 安心して就労できる環境につなげる。	R2.4	R3.3	288,000	288,000	・子どもデイサービス事業委託料 (コロナ対応分) 2事業所 288,000円	①非常に効果 的であった	新型コロナウイルス感染症の影響による 小学校の臨時休校に伴い、子どもデイ サービスを平日午前中から開所すること により、児童館や児童クラブ等がない地 域においても、児童の安心安全な居場所 を確保し、保護者が安心して就労できる 環境を整備することができた。
	9	子育て支援課	3	単	特別保育事業	小学校の臨時休校に伴い、平日午前中から児 童を受け入れる低学年児童受入施設（保育所 等）に対して補助を行うことで、児童の安心 安全な居場所の確保し、保護者が安心して就 労できる環境につなげる。	R2.4	R3.3	474,240	474,240	・保育所地域活動事業補助金 (コロナ対応分) 10園 474,240円	①非常に効果 的であった	新型コロナウイルス感染症の影響による 小学校の臨時休校に伴い、平日午前中か ら児童を受け入れる低学年児童受入施設 (保育所等)に対し、開所に必要な経費 の補助を行ったことにより、児童の安心 安全な居場所を確保し、保護者が安心して 就労できる環境を整備することができ た。
	10	子育て支援課	38	補	子ども・子育て支援 交付金	小学校の臨時休校に伴い、放課後児童クラブ を平日午前中から開所することにより、児童 の安心安全な居場所を確保し、保護者が安心 して就労できる環境につなげる。	R2.4	R3.3	14,400,000	4,800,000	・放課後児童健全育成事業委託料 19事業所 14,400,000円 (うち国交付金4,800,000円、 熊本県交付金4,800,000円)	①非常に効果 的であった	新型コロナウイルス感染症の影響による 小学校の臨時休校に伴い、放課後児童ク ラブを平日午前中から開所することによ り、児童の安心安全な居場所を確保し、 保護者が安心して就労できる環境を整備 することができた。
	11	健康増進課	42	補	母子保健衛生費補助 金	感染症拡大防止のため乳幼児の集団健診を個 別健診に変更し、また、健康相談や保健指導 もオンラインにより実施することで、コロナ 禍にあっても母子の健康支援や子育て支援を 安心安全に行う。	R2.4	R3.3	10,688,739	5,254,491	・乳児個別健診業務委託料 1,769人 6,421,470円 ・幼児歯科健診業務委託料 918人 2,763,180円 ・オンライン面談のためのWEBカメラ、 スピーカーフォン他 1,504,089円 合計 10,688,739円 (うち国庫補助金5,286,000円)	①非常に効果 的であった	集団健診から個別健診に変更して実施し た結果、待ち時間がなく、人の接触の機 会が減ったことから、感染リスクを軽減 でき、安全で安心して受診することがで きた。また、オンライン面談の整備を 行った結果、オンラインで健康相談や保 健指導の機会を得ることができ、コロナ 禍であっても母子・子育て支援を継続し て実施できた。
	12	学校教育課	48	単	スクールバス運行事 業	小中学校において、新型コロナウイルス感染 症の影響により夏季・冬季休業中に登校を 行った期間について、スクールバスを運行す る。	R2.7	R3.1	25,585,253	25,585,253	・小・中学校スクールバス運行管理業務 委託 9社(夏季休業中17日、冬季休業 中2日間の運行分) 25,585,253円	①非常に効果 的であった	感染症の影響により、夏季及び冬季休業 中に通学させる必要が生じたが、スクー ルバスの活用により、混乱なく学校運営 を行うことができた。

経済対策との 関係	番号	担当課	実施計画			事業の概要	実績							
			No	補助 単独	事業名		実施期間		事業費	(単位：円)		実施内容	事業効果	事業効果の理由
							始期	終期		交付金充当額				
①-I-8. 学 校の臨時休業 等を円滑に進 めるための環 境整備	13	学校給食課	43	補	学校臨時休業対策費 補助金	学校の臨時休校に伴う給食の中止について、 熊本県学校給食会への支援を行うことによ り、学校給食（パン・牛乳）の安定的な供給 を図る。	R2.5	R3.3	2,252,887	563,887	・学校給食（パン・牛乳）安定供給対策 事業補助金 2,252,887円 （うち国庫補助金1,689,000円）	①非常に効果 的であった	事業者への支援を行うことにより、安定 的な供給を図ることが出来た。	
	14	学校給食課	44	補	学校臨時休業対策費 補助金	学校給食食材の加工業者の衛生用品の購入や 設備更新を支援することで、学校給食再開に 向けた新型コロナウイルス感染症も踏まえた 衛生管理の徹底・改善を図る。	R2.5	R3.3	2,638,000	880,000	・学校給食衛生管理改善事業補助金 9事業者 2,638,000円 （うち国庫補助金1,758,000円）	①非常に効果 的であった	事業者への支援を行うことにより、学校 給食再開に向け衛生管理の徹底及び改善 を図ることが出来た。	
	15	学校給食課	54	単	学校給食備蓄事業	新型コロナウイルス感染症の影響により給食 が提供出来ない事態に対応するため救給カ レー等2日分を備蓄する。	R2.5	R3.3	3,804,209	3,804,209	・球給カレー 1,564,800円 ・球給五目ごはん 1,465,200円 ・みかん果汁 492,419円 合計 3,804,209円（税込み）	①非常に効果 的であった	新型コロナウイルス感染症の影響により 給食が提供出来ない事態に備えることが 出来た。	
	16	学校給食課	55	単	学校給食提供事業	小中学校の夏季休業及び冬季休業の短縮に伴 い増加した学校給食に対応するため、実施回 数増加分の人件費を確保する。	R2.7	R3.1	2,824,513	2,824,513	・会計年度任用職員報酬 69人 （夏季休業14日、冬季休業2日） 2,824,513円	①非常に効果 的であった	人件費を確保することで、夏季休業及び 冬季休業の短縮期間中の給食の提供が出 来た。	
	17	学校給食課	56	単	学校給食費減免事業 ②	牛深中学校の臨時休校期間中（令和3年1月14 日、15日）の学校給食費の無償化する。な お、無償化した給食費相当額の臨時交付金 は、休校期間中の学校給食の賄材料費に充当 する。	R3.1	R3.2	3,790,032	101,734	※1月分(2日間)の無償化した学校給食費 牛深中学校 191人分 101,734円 ※充当経費 ・賄材料費（牛深学校給食センター1月 分） 3,790,032円	①非常に効果 的であった	保護者の負担軽減を図ることが出来た。	
①-II-1. 雇 用の維持	18	産業政策課	5	単	中小企業・小規模事 業者緊急支援事業 （雇用維持）	売上等が減少した中小企業・小規模事業者へ の雇用継続支援として、国の雇用調整助成金 の給付を受けた事業者に対して事業主負担分 を補助する。	R2.5	R3.3	838,000	838,000	・緊急雇用維持支援補助金 3件 838,000円	①非常に効果 的であった	コロナ禍における失業の著しい増加を避 け、雇用維持、企業の事業継続という点 で大きな効果があった。	
①-II-2. 資 金繰り対策	19	産業政策課	4	単	中小企業・小規模事 業者緊急支援事業 （利子補給）	売上等が減少した中小企業・小規模事業者へ の資金繰り支援として、熊本県の金融円滑化 特別資金の借入を行った者に対して3年間の 全額利子補給を行う。	R2.5	R3.3	61,718,306	61,718,306	・緊急支援金利子補給金 392件 61,718,306円	①非常に効果 的であった	コロナ禍における資金繰りが円滑に行わ れることで事業継続を後押しし、中小・ 小規模事業者の危機回避、倒産抑制に一 定の効果があった。	
	20	農業振興課	8	単	農業経営安定資金利 子等補給事業	収入が減少した農業者への資金繰り支援とし て、5年間の全額利子補給及び保証料の全額助 成を行う。	R2.5	R3.3	114,120	39,925	・農業経営安定資金利子等補給補助金 4件 111,420円 （うち熊本県補助金74,195円）	①非常に効果 的であった	利子補給を行うことで、円滑かつ着実な 資金繰り支援が実施できたため。	
	21	水産振興課	9	単	漁業経営安定資金利 子等補給事業	収入が減少した漁業者への資金繰り支援とし て、5年間の全額利子補給及び保証料の全額助 成を行う。	R2.5	R3.3	1,274,122	576,511	・漁業経営安定資金利子等補給補助金 22件 1,274,122円 （うち熊本県補助金697,611円）	①非常に効果 的であった	コロナ禍の中で経営が厳しい漁業経営の 負担軽減が図られ、非常に効果的であっ た。	

経済対策との 関係	番号	担当課	実施計画			実績								
			No	補助 単独	事業名	事業の概要	実施期間		事業費	(単位：円)		実施内容	事業効果	事業効果の理由
							始期	終期			交付金充当額			
①-Ⅱ-2. 資金繰り対策	22	産業政策課	34	単	天草市新型コロナウイルス対応基金造成事業（中小企業・小規模事業者）	新型コロナウイルス感染症により影響を受けた事業者に対する利子補給を継続的に行うための基金を造成する。	R3.3	R3.3	170,151,000	123,493,176	・新型コロナウイルス感染症対策基金積立金 170,151,000円	①非常に効果的であった	資金繰り支援を継続的に実施するための原資を確保することで、切れ目なく支援する体制が整い、事業者の事業継続を後押しすることができた。	
	23	農業振興課	35	単	天草市新型コロナウイルス対応基金造成事業（農業経営安定資金）	新型コロナウイルス感染症により影響を受けた農業者（前年同時期より1割以上農業収入が減少(見込)の者）に対する利子補給及び保証料助成を継続的に行うための基金を造成する。	R3.3	R3.3	8,948,000	3,123,000	・新型コロナウイルス感染症対策基金積立金 8,948,000円 （うち熊本県補助金5,825,000円）	①非常に効果的であった	継続的な利子補給と保証料助成を行うことができ、円滑かつ着実な資金繰り支援が実施できたため。	
	24	水産振興課	36	単	天草市新型コロナウイルス対応基金造成事業（漁業経営安定資金）	新型コロナウイルス感染症により影響を受けた漁業者（前年同時期より1割以上漁業収入が減少(見込)の者）に対する利子補給及び保証料助成を継続的に行うための基金を造成する。	R3.3	R3.3	28,556,000	12,595,000	・新型コロナウイルス感染症対策基金積立金 28,556,000円 （うち熊本県補助金15,961,000円）	①非常に効果的であった	コロナ禍の中で経営が厳しい漁業経営の負担軽減が図られ、非常に効果的であった。	
①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	25	産業政策課	6	単	中小企業・小規模事業者緊急支援事業（事業継続）	売上等が減少した中小企業・小規模事業者への事業継続支援として、国の持続化給付金の対象外で熊本県の事業継続支援金の対象となる事業者に対して給付金を支給する。	R2.5	R3.2	16,900,000	16,900,000	・緊急支援継続給付金 122件 16,900,000円	①非常に効果的であった	事業全般に広く使える給付金であり、コロナ禍における影響を受けた事業者の事業継続を支え、経営の安定化を図ることができた。	
	26	産業政策課	7	単	中小企業・小規模事業者緊急支援事業（家賃支援）	売上等が減少した中小企業・小規模事業者への店舗等の賃料負担を軽減するための補助を行う。	R2.6	R3.3	22,699,000	22,699,000	・緊急家賃支援補助金 240件 22,699,000円	①非常に効果的であった	売上減少が続く中で、固定経費である家賃支援へのニーズが高く、そこへ集中して支援することで、店舗等の維持コストを削減でき、事業者の事業継続を支え、経営の安定化を図ることができた。	
	27	産業政策課	22	単	中小企業・小規模事業者緊急支援事業（感染防止(3密)対策）	市内の事業者が3密を避ける環境整備を行うための機器導入や改修等に係る経費を補助することで、新しい生活様式を推進し、感染拡大を防止する。	R2.8	R3.3	329,185,000	305,259,000	・補助金 939件 329,185,000円 （うち熊本県交付金23,926,000円）	①非常に効果的であった	市内事業者における新型コロナウイルス感染拡大防止と社会経済活動の両立に向けた環境整備が促進され、事業継続及び経営安定化が図れた。	
	28	水産振興課	11	単	活力ある天草の水産業づくり事業	収入減少に苦しむ水産業の経済対策として、学校給食への食材（水産物）提供の回数を拡充する。	R2.8	R3.3	12,606,633	5,966,633	・学校給食用食材購入（魚の切り身・エビ） 12,606,633円 （うち熊本県補助金6,640,000円）	①非常に効果的であった	コロナ禍の中、魚食離れが進んでいる若年層に対して、学校給食用食材提供と併せて出前授業を行うことで魚食普及拡大に向けて非常に効果的であった。	
	29	観光振興課	16	単	観光施設指定管理者事業継続支援事業	経営状況が悪化した観光施設の指定管理者に対して、施設の健全な運営を図るとともに、地域雇用を確保するため支援金を支給する。	R2.4	R3.3	87,433,000	87,433,000	・観光施設指定管理者事業継続支援金 8事業者（11施設） 87,433,000円	①非常に効果的であった	本事業による支援を行ったことで、指定管理者の経営状態を回復することができ、観光客や地域住民に対するサービスを継続することができた。また、地域雇用に関しても安定的に確保することができ、継続的に雇用することができた。	
	30	生涯学習課	49	単	社会教育施設指定管理者事業継続支援事業	管理運営状況が悪化した社会教育施設の指定管理者に対して、施設の健全な運営を図るため、支援金を支給する。	R2.4	R3.3	500,000	500,000	・社会教育施設指定管理者事業継続支援金 500,000円	②ある程度効果的であった	支援金により事業が継続でき、健全な運営ができた。	

経済対策との 関係	番号	担当課	実施計画			実績							
			No	補助 単独	事業名	事業の概要	実施期間		事業費	(単位：円) 交付金充当額	実施内容	事業効果	事業効果の理由
							始期	終期					
①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	31	子育て支援課	13	単	ひとり親家庭等に対する臨時特別給付金給付事業	ひとり親家庭等の生活の安定を図るため、市独自の臨時特別の給付金を支給する。 (当初支給分)	R2.6	R3.3	10,937,131	10,937,131	・臨時特別給付金（当初支給分） 684人（対象児童数1,085人） 10,850,000円 ・通知書等郵便料 57,090円 ・通知書用ゴム印など事務用消耗品 30,041円 合計 10,937,131円	①非常に効果的であった	新型コロナウイルス感染症の影響により、子育てと仕事を一人で担うひとり親世帯に特に大きな困難が生じていることを踏まえ、ひとり親世帯に対し、国及び県に先立って本市独自の給付金を早期に支給したことで、ひとり親世帯の生活の安定が図られた。
	32	子育て支援課	52	単	ひとり親家庭等に対する臨時特別給付金給付事業（追加分）	ひとり親家庭等の生活の安定を図るため、市独自の臨時特別の給付金を支給する。 (追加支給分)	R2.12	R3.3	2,430,000	2,430,000	・臨時特別給付金（追加支給分） 36人（対象児童数57人） 2,430,000円	①非常に効果的であった	新型コロナウイルス感染症の影響により、子育てと仕事を一人で担うひとり親世帯に特に大きな困難が生じていることを踏まえ、国のひとり親世帯臨時特別給付金の対象とならない基準日以降にあらたに児童扶養手当の受給者となったひとり親世帯に対し、本市独自の給付金を支給したことで、その生活の安定が図られた。
	33	本渡看護専門学校	17	単	看護専門学校生就学支援事業	本渡看護専門学校の学生の生活支援のため、後期分授業料を免除する。なお、免除した授業料相当額の臨時交付金は、学校管理に係る経費に充当する。	R2.6	R3.3	13,775,637	12,480,000	※後期授業料の減免 104人分 12,480,000円 ※充当経費 ・光熱水費 2,870,037円 ・非常勤特別職(学校長)報酬 2,116,800円 ・講師謝礼 8,788,800円 (合計 13,775,637円)	①非常に効果的であった	感染防止対策として学生のアルバイトの自粛措置や家族の収入減など、生活に支障をきたしていた学生が多かったが、後期分の授業料免除により、安心して学業に専念できる環境を整えることができた。
	34	健康福祉政策課	19	単	地域医療対策事業	天草准看護高等専修学校の就学環境の維持及び感染症対策のため、授業料免除及び感染拡大防止に係る費用への補助を行う。	R2.10	R3.3	4,290,000	4,290,000	・補助金（授業料免除22人分、非接触体温計等購入費用に対して） 4,290,000円	②ある程度効果的であった	天草准看護高等専修学校生に対する経済面での不安解消及び感染症防止対策の徹底につながったため。
	35	子育て支援課	21	単	保育施設等従事者応援金給付事業	感染のリスクと不安を常に抱えている保育施設等従事者に対して、感謝の意を表するとともに、継続した子育て支援サービスを提供するために市独自の応援金を給付する。	R2.8	R3.2	17,380,000	17,380,000	・保育施設従事者応援金 869人分 17,380,000円	①非常に効果的であった	新型コロナウイルス感染症への感染のリスクと不安を常に抱えている保育士や児童福祉施設に従事する職員へ、感謝の意を表することができたことにより、保育士等の業務に対する士気が高まり、入所児童に継続的に安心安全な保育の提供を行うことができた。
	36	学校給食課	53	単	学校給食費減免事業①	感染症の影響により経済的に影響を受けている保護者を支援するため、4～5月に提供した給食を無償化する。なお、無償化した給食費相当額の臨時交付金は、4～5月提供の学校給食の賄材料費に経費に充当する。	R3.2	R3.3	11,078,842	11,078,842	※4月～5月分の無償化した学校給食費 小・中学校 5,597人 11,879,061円 幼稚園 67人分 37,601円 合計 11,916,662円 ※充当経費 ・賄材料費(4月～5月分) 11,078,842円	①非常に効果的であった	保護者の負担軽減を図ることが出来た。

経済対策との 関係	番号	担当課	実施計画			実績							
			No	補助 単独	事業名	事業の概要	実施期間		事業費	(単位：円) 交付金充当額	実施内容	事業効果	事業効果の理由
							始期	終期					
①-Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	37	観光振興課	10	単	観光客誘客促進事業	感染症収束後に観光産業が早期に復興できるよう、切れ目なく観光消費を促し地域経済の活性化を図る。また、感染症の影響を受け自家用車等による旅行が中心となっている現状を踏まえ、車両ナンバーによる入込客調査を行い、動向の把握による誘客、周遊の促進につなげる。	R2.6	R4.3 (繰越事業)	137,320,000	137,320,000	・熊本県内住民を対象にした緊急宿泊促進事業委託 21,784,157円 ・観光客誘客促進事業業務委託 64,777,094円 ・天草秋の誘客促進PR事業業務委託 1,512,500円 ・天草市車両ナンバー解析システム構築事業業務委託 19,830,800円 ・福岡県における観光誘致広報メディア事業業務委託 19,800,000円 ・熊本県内住民を対象にした宿泊促進・消費喚起事業業務委託 6,723,109円 ・天草市車両ナンバー解析システム宮地岳かかしの里カメラ設置業務委託 2,294,050円 ・「あまくさチェアリング」市内向けプロモーション事業業務委託 598,290円 合計 137,320,000円	①非常に効果的であった	観光客の誘致により、宿泊、飲食、交通、物産、体験等の観光関連産業をはじめとする地域経済の活性化が図られた。
	38	地域政策課	26	単	空港利用促進協議会負担金	利用客が減少した天草エアラインについて、感染症収束後の運行収入を最大化するため、天草空港利用促進協議会の負担金を増額し、熊本県、地元自治体及び旅行代理店と連携した利用促進事業を実施する。	R2.10	R2.12	8,533,000	8,533,000	・空港利用促進協議会負担金（増額分） 8,533,000円	①非常に効果的であった	コロナ禍収束後を見据えた新しい生活様式に沿った旅行商品の企画や、特別運賃の設定により、利用者が激減している天草エアラインの利用促進に効果があった。
	39	地域政策課	27	単	天草エアライン経営安定化事業	天草エアラインについて、コロナ禍においても運航を継続したことに対して支援を行い、今後の安定運航・利用促進を図る。	R2.4	R2.10	21,393,000	21,393,000	・運航支援金 21,393,000円	①非常に効果的であった	コロナ禍の影響により、資金不足及び債務超過の危機である天草エアラインに対し支援することで、持続的かつ安定的な経営基盤の確保に効果があった。
	40	地域政策課	28	単	牛深・蔵之元航路維持確保支援事業	コロナ禍において航路維持が困難となっている牛深・蔵之元航路について、就航船舶の法廷検査費用を補助することで、国道に準じた役割を果たす航路の維持確保を図る。	R2.10	R3.3	20,000,000	20,000,000	・船舶検査に係る補助金 20,000,000円	①非常に効果的であった	コロナ禍の影響により航路を維持することが困難となっている事業者に対し、船体の維持に最低限必要な船舶検査費用を支援することで、牛深・蔵之元航路の維持確保に効果があった。
	41	地域政策課	46	単	出水駅・蔵之元港間シャトルバス利用促進協議会負担金	交通事業者へ補助を実施する協議会に対して追加で負担金を交付することで、コロナ禍においても社会インフラとして事業継続することへの支援を行う。	R2.4	R3.3	2,549,000	2,549,000	・出水駅蔵之元港間シャトルバス利用促進協議会負担金（追加分） 2,549,000円	①非常に効果的であった	コロナ禍の影響により運行を継続することが困難となっている事業者を支援することで、運行を維持し、利用者の移動手段の確保に効果があった。
	42	地域政策課	45	単	地方バス路線運行維持対策事業	路線バス事業者に対して、コロナ禍においても社会インフラとして運行を継続したことに対して支援金を交付し、事業継続を支援する。	R2.4	R2.12	49,500,000	49,500,000	・路線バス運行支援金 49,500,000円	①非常に効果的であった	コロナ禍においても社会インフラとして運行を継続した事業者に対し支援金を交付することで、地域の生活交通として必要なバス運行の確保に効果があった。

経済対策との 関係	番号	担当課	実施計画			実績								
			No	補助 単独	事業名	事業の概要	実施期間		事業費	（単位：円）		実施内容	事業効果	事業効果の理由
							始期	終期			交付金充当額			
①-Ⅲ-2、地 域経済の活性 化	43	産業政策課	12	単	商工事業者応援商品券発行事業(第1次)	停滞している地域経済の消費喚起につなげるため、商工団体等が創意工夫して各々のプレミアム付商品券を発行する事業に対する補助を行う。	R2.6	R3.3	170,848,000	170,848,000	・商工事業者応援商品券発行事業補助金 13団体 170,848,000円	①非常に効果的であった	13の商工団体等により、消費者のニーズに合わせた商品券が発行され、停滞している地域経済の緊急かつ迅速な回復を図ることができた。	
	44	産業政策課	30	単	商工事業者応援商品券発行事業(第2次)	停滞している地域経済の消費喚起につなげるため行った商工団体等のプレミアム付商品券発行応援事業について、より一層の経済効果を図るため第2次事業を実施する。	R2.8	R3.3	177,889,477	177,889,477	・商品券販売・発送・換金業務委託（天草市商工会） 17,848,456円 ・商品券発送・換金業務委託（本渡商工会議所） 4,205,931円 ・商品券換金業務委託（牛深商工会議所） 1,219,249円 ・天草市商工事業者応援商品券発行事業補助金（天草市商工会換金処理分） 121,294,800円 ・天草市商工事業者応援商品券発行事業補助金（牛深商工会議所換金処理分） 26,746,500円 ・商品券発行事業事務処理支援業務委託 919,050円 ・商品券、チラシ印刷費 2,640,000円 ・商品券用封筒印刷費 158,400円 ・チラシ配送業務委託 319,000円 ・商品券封入用封筒他消耗品 716,984円 ・はがき（交換手数料含む） 341,355円 ・郵便料1,479,752円 合計177,889,477円	①非常に効果的であった	プレミアム付商品券発行応援事業により、市民の生活支援と停滞している市内消費喚起が図られ、市内経済の活性化につながった。	
	45	水産振興課	29	単	天草の魚販売促進事業	感染症拡大の影響により消費の落ち込み、魚価の低下が生じている天草産水産物について、天草漁業協同組合が行う販売促進キャンペーンを支援することで、水産物の消費拡大を図る。	R2.10	R3.3	6,152,110	6,152,110	・天草の魚販売促進キャンペーン応援事業補助金 6,152,110円	①非常に効果的であった	コロナ禍の中、魚食離れが進んでいる若年層に対して、市内の鮮魚店を核とした販売キャンペーンを実施したことにより、市内の魚食普及・消費拡大を行うことで非常に効果的であった。	
	46	文化課	32	単	地域活性化P R事業	コロナ禍により地域の活力が低下しているため、地域の偉人（日本女性初のドクトル・メディツィーネ宇良田唯）にスポットを当てたドラマを制作し広く周知することで、市民が郷土の誇りをもち地域活性への活力となり、さらに新型コロナウイルス感染症に立ち向かっている医療従事者への敬意と感謝を表する。加えて、感染症収束後の観光客誘致につながる情報発信も併せて行う。	R2.8	R3.1	19,963,900	9,982,900	・テレビ番組「郷土の偉人シリーズ第28作宇良田唯」制作・放送業務委託 16,500,000円 ・宇良田唯顕彰ラジオ制作・放送業務委託 3,463,900円 合計 19,963,900円 （うち熊本県交付金9,981,000円）	①非常に効果的であった	地域の偉人である宇良田唯氏がテレビ番組として取り上げられたことで、市民への周知啓発に繋がった。また、宇良田氏の出身地において、新型コロナ収束後の観光客誘致へ向けて、ゆかりの地のマップの配布や功績の紹介など、地域における顕彰活動にも波及している。	

経済対策との 関係	番号	担当課	実施計画			実績							
			No	補助 単独	事業名	事業の概要	実施期間		事業費	(単位：円) 交付金充当額	実施内容	事業効果	事業効果の理由
							始期	終期					
①-IV-2. 海外展開企業の事業の円滑化、農林水産物・食品の輸出力の維持・強化及び国内供給力の強化支援	47	農業振興課	33	単	県産花きの活用拡大支援事業	熊本県花き協会が国の「公共施設等における花きの活用拡大支援事業」を活用して実施する公共施設への花き展示に参加することで、花きの消費低迷を解消するとともに、日常生活での花の活用定着と癒し効果によるストレス軽減を図る。	R2.10	R2.12	240,000	120,000	・熊本県花き協会負担金 240,000円 (うち熊本県交付金120,000円)	①非常に効果的であった	花きの消費低迷解消の一助となり、花の活用定着と癒し効果によるストレス軽減が図れたため。
	48	農業委員会事務局	47	単	農地流動化奨励金交付事業	高収益作物（野菜・果樹・花き等）について、感染症収束後に向けた生産体制の強化を図り、次期作に前向きに取り組む生産者を支援し、国内外の新たな需要促進につなげるため、農地流動化を推進する。	R2.4	R3.3	12,479,700	6,000,000	・農地流動化補助金 175件 996筆 12,479,700円	①非常に効果的であった	多数の生産者を支援することができ、例年の2倍の筆数が農地流動化に繋がったため。
①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	49	学校教育課	23	単	学校情報機器整備事業	GIGAスクール構想の加速・強化のため小中学校に1人1台タブレット端末及びICT環境を整備し、感染症の影響による臨時休校や遠隔授業といった授業体制の変化にも柔軟に対応できるようにする。	R2.9	R3.3	535,843,112	360,119,112	・児童・生徒用タブレット端末 5,700台 496,744,930円 ・モバイルWi-Fiルーター 400台 4,246,000円 ・教師用タブレットPC設定業務委託 5,903,700円 ・教師用授業支援ソフトライセンス使用料 21,157,840円 ・児童・生徒用教育系サーバ、サーバ用ファイアウォール 4,981,900円 ・児童・生徒用教育系サーバ設定業務委託 1,870,000円 ・ネットワーク通信料 456,898円 ・集合型シャーシ等ネットワーク用機器 481,844円 合計 535,843,112円 (うち国庫補助金175,724,000円)	①非常に効果的であった	GIGAスクール構想の加速・強化のため小中学校に1人1台タブレット端末及びICT環境を整備する必要がある、当該整備を一気に進めることができたことで、感染症の影響による臨時休校や遠隔授業といった授業体制の変化にも柔軟に対応できた。
	50	学校教育課	24	補	公立学校情報機器整備費補助金	GIGAスクール構想の加速・強化のため小中学校にICT環境を整備し、学校からの遠隔授業にも対応できるようにする。	R2.8	R3.3	815,692	429,692	・WEBカメラ、マイク等の遠隔授業のための通信機器購入 815,692円 (うち国庫補助金386,000円)	①非常に効果的であった	遠隔授業や外部との通信等において有効に活用することができた。
	51	学校教育課	31	単	教科書・指導書等購入事業	GIGAスクール構想による小中学校のICT環境整備に併せて良質なデジタルコンテンツの導入することにより、教育効果をより高め、学習の充実を図る。	R2.4	R3.3	32,299,300	32,299,300	・中学校教師用デジタル教材 15,544,100円 ・小学校教師用デジタル教材 16,755,200円 合計 32,299,300円	①非常に効果的であった	GIGAスクール構想を進める上で、デジタル教材の導入は喫緊の課題であったが、本事業による整備により、特に授業中における活用が進み、児童生徒の学力向上に資した。
	52	情報政策課	39	補	無線システム普及支援事業費等補助金	コロナ禍において急速に普及が進むテレワークやGIGAスクール構想を着実に促進できるように光ファイバ回線を整備し、市内の情報通信環境の格差を是正する。	R2.9	R4.3 (繰越事業)	347,941,569	139,899,200	・天草市地域情報通信基盤整備推進事業補助金 347,941,569円	①非常に効果的であった	市内の情報通信環境の格差解消が促進され、コロナ禍において、テレワークや在宅学習のための環境が整備され、感染拡大防止に効果があった。

※「補」国庫補助事業 「単」天草市の単独事業